

大館ふるさと会から大館へ

大館ふるさと会からのたより ③〇

幹事 若林博子さん

(埼玉県蓮田市在住)

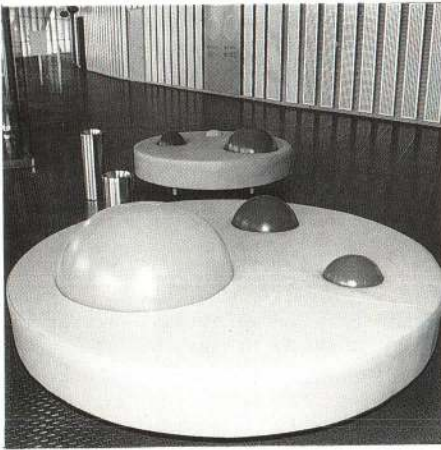


「ふるさとのなまり懐かし停車場の…」の本場も、新幹線の東京乗り入れで、上野から東京駅へ移りました。特に、最近の秋田新幹線「こまち」ですます東北のなまりが目立ってきた気がします。観劇やいろんな展示の会場、電車の中などで、なまりのある会話を耳にするたびに「どちらからです

か？」とつい声をかけてしまいました。こういう私も、年とともに相当古里の言葉に戻りつつあり、以下は先日、東京の寿司屋さんでの会話です。「お客さん相当なまってるね」「大館って分かる？ 渋谷のハチ公の生まれた所。きりたんぼで有名な所よ」「きりたんぼは秋田でしょう」(どこでもこう言われる)「違う。違う」それから私は比内鶏で…と始まる。なまり言葉でたんぼの作り方まで延々としゃべる。冬には白鳥、二月にはアメッコ市、八月の大文

字、温泉、樹海ドームのこと等々、一息入れて忘れずに付け加えてます。弘前の隣の市であるとも。全国的な引越し生活から開放されたここ十年は、年齢を重ねるたび、何かと思いつくのは大館です。こちらのテレビ、新聞、駅広場にも、きりたんぼ鍋の作り方、大館駅前(ハチ公)の映像がちらほら。帰郷するたびに、大館は前向きに変っています。努力なさっている大館の方々には頭が下がります。自慢のできる私のふるさと大館。そんな故郷で生まれ、育った私は、本当に幸せです。東京生まれの友人は、大館に行きたいとききりに言う。近いうちに実現したいと考えています。「ひえばな」(じゃまたネの意)を「冷えた花」と解釈した彼女だから……。微力ながら、大館のお役に立てればと思うこのごろです。大好きな大館、ガンバッテ!

これはなに?



ドームの丸いす

樹海ドームの正面入り口から入って、すぐ右側に、どっしりと置かれた二つの円形物があります。

これは、ドームのイメージに遊び感覚を取り入れてデザインされたベンチです。ベンチの上のカラフルな、いぼ状のものは、ボールを表しているのだそうです。特注品ですので、もちろん置かれているのはここだけ。

座り心地もよく、ドーム見学やスポーツなどの合間に、ほっと一息つける場所となっています。

小金井発 → 大館着

前略

大館市民になりました ⑦⑦

☆今回は、部垂町にお住まいの橋本毅つよしさん一家です。
Q・ご家族は何人ですか? 私と妻の祥子の二人です。
Q・どちらからおいでになりましたか?
今年の四月、転勤のため、東京都小金井市から越してきました。今春、結婚したばかりです。

Q・大館市の印象はいかがですか?
全体的にゆったりとしている感じがします。私も電車で四十分だった通勤時間が車で五分となり、生活にゆとりができました。また、こちらのかたは、物静かだというイメージを持っていました。実際はそうではありませんね。むしろ、明るく親しみのもてるかたが多いですね。感心したのは、ごみの出しかたが厳しく、分別収集に地域を挙げて取り組んでいること。こちらに来てごみの問題について考えるようになりまして。ただ、商店街を歩いてみてシャッターが下がっているところが多く、さびしい気がします。初めて大館での冬を迎えますが、雪道の運転が少し不安です。

Q・食べもの言葉はいかがですか?
食べものは、特に野菜が青々していて、味が濃く、おいしいです。また、水道水も飲んでみておいしいです。言葉は、方言の意味が分からず、苦労していますが、早く慣れるようにしたいと思っています。

Q・大館市に望むことは?
キャンプが趣味で、長木川渓流などに何度か行きましたが、自然が豊かですね。その自然を残しながら街づくりをして欲しいです。ほかには、多くの若い人が働ける企業が来てくれたらと思います。

